

國學院大學経済学部 「ゼミ成果発表会2024」 開催報告

日時・2024年12月15日(日)12:00~16:30

独自の視点で アプローチした 手応えのある 研究成果が揃う

経済学部では、各ゼミナールで取り組んでいる普段の学習成果を発表する「ゼミ成果発表会」を2018年より開催しています。

2024年度は12月15日、冬の澄んだ青空の下で開催されました。会場となった130周年記念5号館には、先輩や後輩の発表を聴こうと大勢の学生が集まりました。また、各教室では発表後、質疑応答が活発に交わされ、充実した発表会になりました。

共通論題テーマ「新時代」にふさわしい発表が続く

ゼミ成果発表会は、毎年異なるテーマが設定される共通論題と普段のゼミで行っている研究をテーマにした自由論題の2種類から構成されています。今年の共通論題のテーマは「新時代」です。今回の発表会に参加したのは共通論題4チーム、自由論題36チーム、計40チームでした。

2024年秋の衆議院選挙以降、政治の大きな焦点となった“103万円の壁”を共通論題に関連する研究テーマとして取り上げたのは星野ゼミの3年生チームです。「学生にとって103万って必要?」と題し、学生と国のそれぞれの立場からメリット・デメリットを挙げたり、約70名の学生に行ったアンケート結果を織り交ぜたりしながら考察し、「103万円の壁は学生に“必要”」と結びました。同じく3年生の芳賀ゼミのチームはオンライン行動に注目した「オンライン行動が番組への関心に及ぼす影響～関西テレビ放送株式会社との産学連携～」を発表しました。

2年生も、「新時代の労働環境」(大西ゼミ)、「新時代のLGBTQについて」(大西ゼミ)とニュースなどでよく取り上げられるテーマに挑戦し、自分たちの考えを紹介しました。



ゼミ選考を控えた1年生からも質問が相次ぐ

自由論題も、意欲的な発表が集まりました。「任天堂企業分析」(中田ゼミ・3年生)ではそれまで学修したPEST分析※や収益性分析などを用いて任天堂とその競合企業を比較検討しました。昨今、若者の消費が少ないといわれますが、商品パッケージの色彩を変えることで購買意欲の向上を図れるかを研究したのが「色彩の組み合わせと購買意欲」(杉山ゼミ・3年生)です。背景色やフォントの色の異なる缶コーヒーを約60人(34歳以下)に見せて甘みや苦味などの印象を聞くアンケートを実施するという積極的な取り組みを行っていました。

SDGsへの関心の高まりを背景にしたテーマもありました。「フェアトレードは本当に開発途上国の貧困問題に寄与しているのか」(中馬ゼミ・3年生)ではフェアトレードの問題点を押さえた上で、貧困問題に寄与していると結論づけました。

同発表会は2年次前期にゼミ選考を控える1年生にとって、各ゼミを知る良い機会になっています。質疑の中には、「座学が多いですか」などゼミに関するものも多く寄せられました。

インタビュー

LGBTQ問題を通して感じた互いに認め合う大切さ

共通論題

「新時代のLGBTQについて」

経済学部2年
(大西ゼミB)

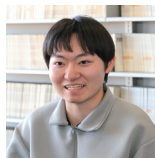
チーム名：みやなりつばさ

メンバー：西 飛翔さん 宮成 真央さん 中山 祐希さん 佐野 颯香さん



“新時代”の話題で論文やデータが少ない

—皆さんが取り組んだ「LGBTQ」は“新時代”に入って問題化したテーマです。それ故の大変さがあったのでは？



西さん

西 僕たちが今回の発表でLGBTQをテーマに決めたのは、令和に入ってほぼ毎日のようにニュースで取り上げられていたからです。調べ始めると表面的な内容の情報ばかりで、きちんとした論文やデータがなかなか見つかりませんでした。

宮成 発表する以上、いいものにしたい。だけど思うように資料が集まらない。発表の日はどんどん近づいてくる……。特に発表前の1週間はとても焦りました。



宮成さん

西 ゼミで発表のリハーサルをその週の火曜日に行ったのですが、そのとき大西先生から「当事者の声が入るといいね」とアドバイスされました。それから皆で懸命に探した結果、どうにかスライドに加えることができました。今振り返ると、その1週間はとても濃い毎日でした。



佐野さん

佐野 そのリハーサルではもう一つ大きな問題が明らかになりました。発表時間は10分と決まっていますが、私たちは規定時間よりかなり短かったです。内容をもっと増やさなくてはならないと、発表の直前まで文章を足していました。

解決策が未確立の中で出した自分たちの解決策

—皆で一番相談し合ったことは何ですか？

宮成 解決策が確立されていない話題なので、自分たちなりの解決策をどうするか、すごく悩みました。

中山 発表では、男女ともに制服をズボンで統一することと更衣室を個室に統一することの二つの解決策を提示しましたが、皆で解決策を話し合ったとき、私は「トイレも統一したらいいんじゃないか」と言ったんです。そのとき他のメンバーから「女性は男性が使ったあとのトイレを使うのは、気が引けるのではないか」という意見が出ました。私

も「確かに、そういう女性もいるよね」と思ったので、トイレの統一は最終的に入れないことにしました。自分たちで解決策を出したものの、更衣室にしろ、トイレにしろ、統一するとそれを利用した犯罪の防止策についても考えていく必要があるかもしれません。

西 制服をズボンで統一する解決策のメリットの一つにLGBTQであることをカミングアウトしていない人への配慮にもなると思って発表しました。よく考えてみると、カミングアウトしたくない人が僕の周りにもいるかもしれない。これからは、そのことを意識していかなければならないと思いました。

佐野 カミングアウトしたことでハラスメントを受けた事例や、「お前ゲイっぽいよな」と他の人に言われたことが苦痛となって退職しようか悩んでいる事例がありました。社会全体でLGBTQへの理解をもっと深めていかないと、お互いに気持ちよく仕事ができないのではないのでしょうか。

中山 私たちが予想していたとおり、ズボンに統一する私たちの解決策に対して、スカート履きたい人もいないのかという質問が出ました。多様性を進めるならそういう人のことも考えなくてはいけない



中山さん

宮成 今回の発表を通して、他の人を認めて歩み寄ることが大切だと思いました。せめて相手が不愉快になることを言わない人間でいたいです。



発表風景

インタビュー

ソニーとの比較を通して考えた 任天堂の売上が伸びる方法

自由論題

「任天堂企業分析」

経済学部3年
(中田ゼミA)

チーム名：マリオsisters

メンバー：関根 百香さん 徳丸 陽乃さん 渋谷 彩永さん 小林 莉乃さん 寺澤 愛美さん※発表会当日欠席



企業分析に必要な数字を探し出す膨大な作業

——どうして任天堂をテーマに選んだのか、また、作業を進めていく中でどんなことが大変だったか教えてください。

関根 「ゲーム業界って面白そうじゃない」という話が皆から出てきました。いろいろ調べてみると、ゲーム業界は「コンソールメーカー」「ソフトウェア開発会社」「モバイルゲーム企業」の三つに分けられることがわかりました。さらに、私たちにとても馴染みのある任天堂はコンソールメーカーに含まれ、そこにはもう一つソニー・インタラクティブエンタテインメント(SIE)があることも知りました。



関根さん



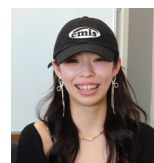
徳丸さん

徳丸 2024年春、任天堂は公式XアカウントでNintendo Switchの後継機の発売を発表しました。実際に発売になれば売上が相当伸びることは明らかです。そうなる前に私たち独自で任天堂の売上が伸びる方法を考えたら面白いのではないかと、しかも競合企業であるSIEと比較しながら企業分析していくといいんじゃないかということになったのです。

関根 実際に取り掛かってみると一つの問題が出てきました。SIEは新しくできた会社で、ゲームだけの売上の数字が出ていないんです。それで、ホームページのIR情報にある何十ページもの資料や有価証券報告書を細かく見ていながら、自分たちがほしい数字を探し出さなければなりませんでした。

渋谷 私たちは2年生のときから中田ゼミで会計を扱ってき

たので、数字そのものへの抵抗感はありません。だから、作業は膨大だったけれど頑張れたのだと思います。



小林さん

小林 私は売上分析の担当だったのですが、売上がグンと伸びている時期、あるいは下がっている時期に任天堂やSIEでどういう出来事があったのかを調べるのが大変でした。

聴く人の視点に立ったスライドづくり

——どのようにして内容を充実させていったのですか。

関根 ゼミの授業で毎週発表し、先生や先輩、同期からいろいろな意見をもらいました。それを参考にしながら、どんどん肉付けしていきました。

渋谷 例えば、「見やすいようにスライドの文字の色を変えたほうがいいよ」とか「文章をもっと短く簡潔にしたほうがいいよ」などといったアドバイスをいただきました。当初は自分たち向けのスライドだったように思います。こうしたアドバイスをもらって、聴く人の視点に立ったスライドにしなければならないことに気がかされました。「こんなふうに変えてみたのだけど」とラインで皆に送りながら、より完成度の高いものを目指してつくり上げていきました。



渋谷さん

徳丸 発表会には1年生も聴きにきます。その大半は企業分析に馴染みがありません。そうした後輩たちがどうしたら興味を持って私たちの発表を聴いてくれるか、そこはかなり皆で考えました。ほとんどのスライドに任天堂のキャラクターを入れて親しみやすくしたのは、その工夫の一つです。

小林 実は私、分析はあまり得意なほうではありません。今回皆からいろいろ助けてもらいながら任天堂の業界分析に取り組んで成果を出せたことは、大きな自信になりました。

徳丸 人前で発表する機会ってあまりないと思うんです。その貴重な経験は社会人になって絶対に役立つと思います。

関根 こういう経験は就職活動でも自己PRの一つになるのもメリットです。みんなの前で自分たちが取り組んだことを発表したいと思う人はゼミに入ると実現できますよ。



発表風景